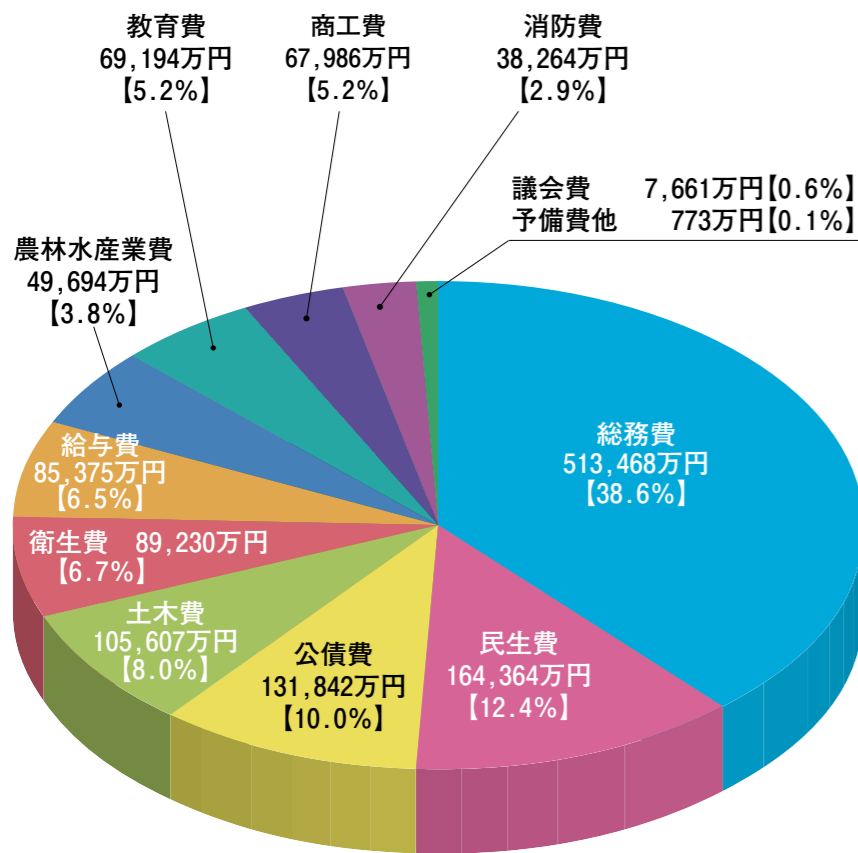


• 財政の状況に関するお問い合わせは

役場まちづくり政策課財政係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)

一般会計歳出

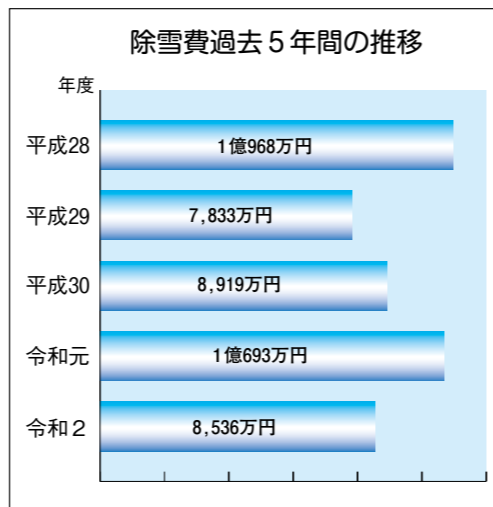
最終予算総額 132億3,458万円 (令和元年度 89億9,114万円)



最 最終予算総額は、新型コロナウイルス感染症対策への支援策を講じたことなどによって、令和元年度と比較して42億4,344万円の増加となりました。

除雪費の推移

今年度の町道除雪に対する費用は下のとおりです。今後も速やかな除雪を心掛け、冬期交通の安全確保に努めます。



一般会計の歳出を
町民一人当たり
換算すると...

総務費(全体的な計画や事務などに)	745,000円
民生費(福祉の充実などに)	239,000円
公債費(借金の返済に)	191,000円
土木費(道路・住宅の整備や除雪などに)	153,000円
衛生費(医療の充実やごみ処理などに)	129,000円
給与費(職員の給料・手当などに)	123,000円
教育費(学校教育・生涯学習の推進などに)	100,000円
商工費(観光・商工業の振興などに)	100,000円
農林水産業費(農林水産業の振興などに)	72,000円
消防費(消防・防災などに)	55,000円
議会費(議会などに)	11,000円
諸支出金・労働費・予備費・災害復旧費 (財産の取得・災害の復旧・その他)	1,000円

合計すると
1,919,000円

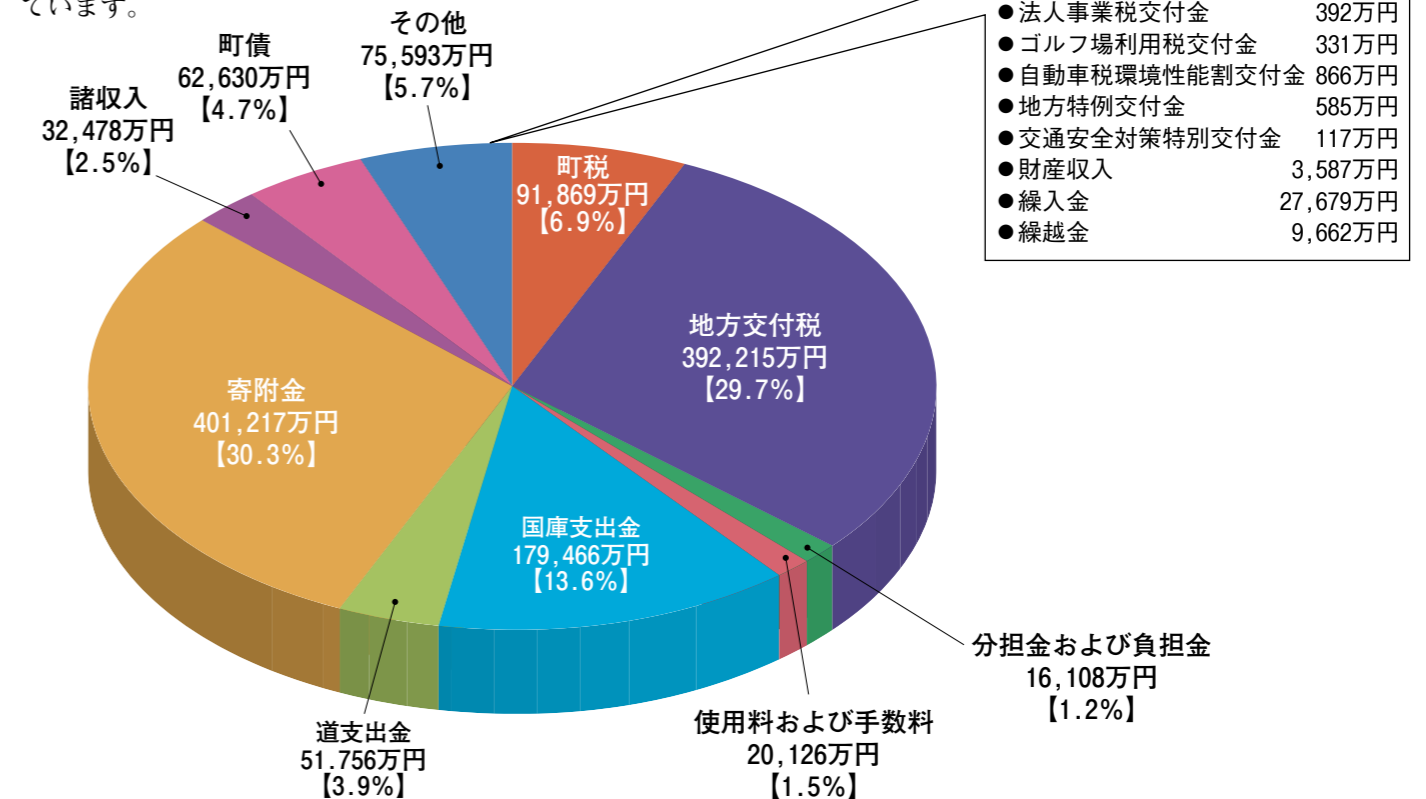
※令和3年3月末現在の人口
(6,890人)で計算。

一般会計歳入

最終予算総額 132億3,458万円 (令和元年度 89億9,114万円)

地 方交付税は令和元年度に比べ1億2,225万円(普通交付税は1億1,899万円の増、特別交付税は326万円の増)の増加となっています。

また、寄附金についてはふるさと納税による寄付が増加したことより、令和元年度に比べ30億4,371千円の増加となっています。地方交付税、町債、町税及び寄附金で歳入全体の約70%を占めており、町の重要な財源となっています。



その他内訳	
● 地方譲与税	13,776万円
● 利子割交付金	71万円
● 配当割交付金	173万円
● 株式等譲渡所得割交付金	211万円
● 地方消費税交付金	18,143万円
● 法人事業税交付金	392万円
● ゴルフ場利用税交付金	331万円
● 自動車税環境性能割交付金	866万円
● 地方特例交付金	585万円
● 交通安全対策特別交付金	117万円
● 財産収入	3,587万円
● 繰入金	27,679万円
● 繰越金	9,662万円

サマージャンポ・サマージャンポミニ

7月13日発売開始

▶ 発売期間 / 7月13日(火)~8月13日(金) ▶ 抽選日 / 8月25日(水)

□ お問い合わせ先 / 役場まちづくり政策課財政係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通) まで。

※宝くじの収益金は明るく住みよいまちづくりに使われます。
(町内では購入できません)

各種検定・資格、地域づくり活動の一部経費を助成します！

人材育成支援・地域づくり活動支援 事業補助金

町では、地域に貢献できる人材の育成や町内企業の経営基盤確保、雇用機会の拡大を図るため、各種の検定試験受験費用や資格・免許などを取得するための一部費用に対し補助金を交付しています。さらに自治会やコミュニティ団体などが町内で実施する、公益性の見込まれる地域づくり活動にも補助金を交付します。

【弟子屈町人材育成支援事業補助金】

- ▶対象者／①町内小・中学校、高校に在籍する児童生徒の方
②町内企業に就職しており、5年以上弟子屈町に定住する意思のある方
③町内で事業を営む会社、その他団体、個人の方
- ▶対象経費／学校長の推薦する資格・検定試験の受験費用、事業上必要とする資格・免許などの取得費用
- ▶金額および補助率／児童生徒は対象経費の2分の1以内(年度内5千円上限)
その他は対象経費の2分の1以内(年度内5万円上限)
- ▶補助金交付申請期限／資格、検定費用の発生した年度から起算して2年まで

○令和2年度実績

交付件数:79件(児童生徒申請62件、企業申請11件、従業員個人申請6件)
 交付合計金額:837,000円(児童生徒申請180,000円、企業申請587,000円、従業員個人申請110,000円)
 交付内容:児童生徒申請→漢字検定、食物調理技術検定、簿記能力検定、GTEC(スコア型英語4技能検定) など
 企業申請→大型特殊免許、監理技術者講習、小型移動式クレーン運転技能講習 など
 従業員個人申請→介護職員初任者研修、介護福祉士実務者研修 など

【地域づくり活動支援事業補助金】

- ▶対象者／町内で地域づくり活動を継続的に実施する自治会やコミュニティ団体など(会社、営利団体は対象外)
- ▶対象経費／公益性があり、地域の活性化につながると認められる事業(地域のイベントやセミナー開催、地域のための奉仕活動など)
- ▶金額および補助率／対象経費の3分の2以内(10万円上限)

○令和2年度実績

実施団体	実施事業	事業内容および効果
美留和自治会	美留和駅開業90周年記念事業	美留和駅開業90周年の看板作成および設置、記念冊子の発行など。地域住民の美留和駅に対する関心が高まり、地元愛の高揚と地域を守り、育てていく意識の醸造が行われた。

詳しくは町公式ホームページをご覧くださいか、
お問い合わせ先までご連絡ください。



問い合わせ先／役場まちづくり政策課政策調整係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)

各特別会計・水道事業会計(企業)

最終予算内訳

(単位:万円)

区分	2年度			最終 予算額 (A)	元年度 最終 予算額 (B)	比較	
	当 初 予 算 額	上半期 における 補正額	下半期 における 補正額			(A-B)	増減率 (%)
国民健康保険特別会計	102,042	2,630	181	104,853	105,857	△ 1,004	△ 0.9
介護保険特別会計	91,794		6,431	98,225	94,647	3,578	3.8
後期高齢者医療特別会計	13,055		316	13,371	12,669	702	5.5
温泉事業特別会計	7,182	76	610	7,868	7,680	188	2.4
下水道事業特別会計	42,302	738	△ 2,435	40,605	32,540	8,065	24.8
計	256,375	3,444	5,103	264,922	253,393	11,529	4.5
水道事業会計(企業)	31,126	△ 467		30,659	32,890	△ 2,231	△ 6.8

5つの特別会計の最終予算額は26億4,923万円で令和元年度と比較すると、額で1億1,529万円、率で4.5%の増加となりました。
 また、水道事業会計(企業)の最終予算総額は3億659万円で、令和元年度と比較して、額で2,231万円、率で6.8%の減少となっています。

町債の借入額と残高の推移

町債とは、国や金融機関などの第三者から資金を借り入れるもので、長期にわたって償還(返済)しなければならない町の借金です。

町では、公共施設の建設事業を行う場合などに町債を借りて事業の推進を図っています。令和2年度の町債(特別、企業会計を含む)の借入額は7億1,030万円で、残高は126億311万円となっております。なお、町債の残高すべてが町の負担となるわけではなく、償還した元金と利息の約60%が町の収入の大部分を占める地方交付税の中に含まれて戻ってくることであります。

各会計ごとの町債の状況

(単位:万円)

会計区分	30年度	元年度		2年度			
	年度末町債残高	借入額	償還額	年度末町債残高	借入額	償還額	年度末町債残高
一般会計	1,145,854	63,715	125,338	1,084,231	62,630	126,113	1,020,748
温泉事業特別会計	8,620	0	803	7,817	0	811	7,006
下水道事業特別会計	182,477	740	16,527	166,690	3,820	16,356	154,154
水道事業会計(企業)	80,775	6,270	5,079	81,966	4,580	5,344	81,202
計	1,417,726	70,725	147,747	1,340,704	71,030	148,624	1,263,110